

鉄骨工事 Q&A	製品検査	養生方法	制定	2012年9月1日
			改訂	2016年7月1日

Q. 柱に取付くブラケットの角のつぶれを防止する方法は？

A.

かつて、製作工場の工場内の床は土、砂利敷きの場合が多かったのですが、近年では土間コンクリートなどが多くなりました。その結果、作業環境は良くなりましたが、製品が直に置かれると角がつぶれたり、デッキ受けが痛むといったことが起きるようになりました。このようなことを防ぐために、枕木を敷く、あるいは角部保護治具の利用が望ましいと考えます。

製品がどのように扱われているかは、その製作工場の品質管理状況を評価する項目の一つです。下の写真にあるように市販されている製品もありますが、残材を利用するなど工夫している製作工場もあります。



架台が鉄骨なので、製品のウェブが曲がることが多い。



鋼板の残材(貫通孔を抜いた残材など)を利用した保護治具



既製品の保護治具